

ID	概要	対処方法
ACV_W_1001	処理ステップがキャンセルされました。[ステップ:{0}][理由:{1}]	
ACV_E_1002	処理ステップでエラーが発生しました。[ステップ:{0}]	
ACV_E_1003	処理ステップ内の特定データフローでエラーが発生しました。[ステップ:{0}][データフロー:{1}]	
ACV_E_1011	イベントログ翻訳の前処理で予期せぬエラーが発生しました。[対象ホスト:{0}]	
ACV_E_1012	旧バージョンのログ変換タスクからのデータ移行でエラーが発生しました。	
ACV_W_2029	ディスク使用量がしきい値を超えました。空き容量を確保してください。[出力先:{0}][警告のしきい値:{1}MB]	以下の対応を行って下さい。「監査ログファイルが出力されているドライブの空き容量を確保する」 「対象ホストのタスクを実行しログを収集する」
ACV_E_2030	ディスク使用量がしきい値を超えました。監査を停止します。[出力先:{0}][エラーのしきい値:{1}MB]	以下の対応を行った後、対象ホストの編集画面で「トレースの再開」を行って下さい。「監査ログファイルが出力されているドライブの空き容量を確保する」 「対象ホストのタスクを実行しログを収集する」
ACV_E_2031	SSHのコマンドが実行できませんでした。[理由:{0}][ホスト:{1}][ユーザー:{2}][ポート:{3}]	
ACV_E_2032	SSHによるパラメタの取得に失敗しました。[ホスト:{0}][ユーザー:{1}][ポート:{2}]	
ACV_E_2033	対向の環境が、想定している状態ではありません。[理由:{0}]	
ACV_E_2034	フォルダーが作成できませんでした。[パス:{0}]	
ACV_E_4001	Audit/NoAudit設定に失敗しました。	
ACV_E_4002	対象ファイルの読み込みに失敗しました。	
ACV_E_4003	データベースの接続に失敗しました。	ALogから対象ホスト上のOracleインスタンスに接続できることを確認して下さい。
ACV_E_4004	Audit情報の取得に失敗しました。	
ACV_E_4005	データベースのログインに失敗しました。	
ACV_E_4006	データベースに接続しているユーザーの権限が不足しています。[不足している権限:{0}]	対象ホスト上のOracleへ接続する際のOracleユーザーアカウントに必要な権限を追加して下さい。
ACV_E_4007	{0}データベースの監査設定に失敗しました。	
ACV_E_4008	データベース接続インスタンスの作成に失敗しました。	Oracle Client が正しくインストールされていることを確認して下さい。
ACV_E_4010	データベースの接続解除に失敗しました。	
ACV_E_4011	トランザクションの開始に失敗しました。	
ACV_E_4012	トランザクションのコミットに失敗しました。	
ACV_E_4013	トランザクションのロールバックに失敗しました。	
ACV_E_4014	PDBの一覧取得に失敗しました。	
ACV_E_4015	コンテナデータベースの設定がありません。	
ACV_E_4016	対象のOracleインスタンスは、コンテナデータベースではありません。	
ACV_E_4017	ルートコンテナ(CDB\$ROOT)が対象ホスト追加されていません。	
ACV_E_4018	収集タイプがルートコンテナ(CDB\$ROOT)と一致していません。	
ACV_E_4024	ディレクトリの作成に失敗しました。	設定したユーザーとプロトコルで、対象ホスト上にフォルダを作成できることを確認して下さい。
ACV_E_4026	トレースファイル出力先フォルダーの権限確認に失敗しました。	
ACV_E_4027	指定されたトレースファイル出力先フォルダーとトレースログ取得パスが一致しません。[トレースログ出力先パス:{0}] [FTPで取得するトレースログ出力先パス:{1}]	
ACV_E_4028	Oracleユーザー権限が不足しています。	
ACV_E_4029	一部のDBでOracleユーザー権限が不足しています。[権限が不足したDB:{0}][不足している権限:{1}]	対象ホスト上のOracleへ接続するのに使用しているOracleユーザーアカウントに必要な権限を追加して下さい。
ACV_E_4101	ログ収集に失敗しました。	
ACV_E_4222	監査設定を更新中にエラーが発生しました。	
ACV_E_4223	監査設定を更新中に一部のデータベースでエラーが発生しました。	
ACV_E_4224	監査を停止できませんでした。[種別:{0}]	
ACV_E_4225	監査設定を削除中にエラーが発生しました。	
ACV_E_4226	監査設定を削除中に一部のデータベースでエラーが発生しました。	
ACV_E_4227	監査設定を更新中にエラーが発生しました。	ルートコンテナの対象ホスト追加とOracleインスタンス再起動がまだであれば、プラグブルデータベースを対象ホスト追加する前に行ってください。
ACV_E_4228	一部またはすべてのゾーンに対して監査設定を適用できませんでした。[ゾーン名:{0}]	
ACV_E_4229	スキーマに存在しないオブジェクトです。[スキーマ名:{0}][オブジェクト名:{1}]	
ACV_E_5001	ホストに接続できませんでした。URIの形式が正しくありません。ホスト:{0} URI:{1} プロトコル:{2}	ホスト名やパスにURIに使用できない文字が含まれていないか確認してください。
ACV_E_5002	Invalid URI.	ホスト名やパスにURIに使用できない文字が含まれていないか確認して下さい。
ACV_W_5003	フォルダーが作成できませんでした。[パス:{0}]	対象ホスト登録時に設定したユーザーとプロトコルで、対象ホスト上にフォルダーを作成できることを確認して下さい。
ACV_W_5004	ファイルを削除できませんでした。[パス:{0}]	対象ホスト登録時に設定したユーザーとプロトコルで、対象ホスト上のファイルを削除できることを確認して下さい。
ACV_E_5006	ホストに接続できませんでした。[ホスト名:{0}]	
ACV_E_5007	ファイルの一覧を取得できませんでした。フォルダ:{0} プロトコル:{1}	対象ホスト登録時に設定したFTPユーザーアカウントで、対象ホスト上のファイル一覧を取得できることを確認して下さい。
ACV_E_5008	FTPサーバでフォルダー一覧が取得できませんでした。	対象ホスト登録時に設定したFTPユーザーアカウントで、対象ホスト上のフォルダー一覧を取得できることを確認して下さい。
ACV_E_5009	ディレクトリ名を変更できませんでした。変更前:{0} 変更後:{1} プロトコル:{2}	対象ホスト登録時に設定したFTPユーザーアカウントで、対象ホスト上のディレクトリ名が変更できることを確認して下さい。
ACV_E_5010	FTPサーバからファイルがダウンロードできませんでした。[ファイル名:{0}]	対象ホスト登録時に設定したFTPユーザーアカウントで、対象ホスト上のファイルがダウンロードできることを確認して下さい。
ACV_E_5011	フォルダーのサイズを取得できませんでした。フォルダー:{0} プロトコル:{1}	対象ホスト登録時に設定したFTPユーザーアカウントで、対象ホスト上のファイルサイズが参照できることを確認して下さい。
ACV_E_5012	共有フォルダーの存在が確認できませんでした。[ホスト名:{0}][共有フォルダー:{1}]	
ACV_E_5013	共有フォルダーの情報を取得できませんでした。[ホスト名:{0}]	
ACV_E_5014	総ファイルサイズの取得に失敗しました。[接続形式:{0}][フォルダ:{1}]	
ACV_E_5015	イベントログ出力先フォルダーの情報を取得できませんでした。[出力先フォルダー:{0}]	
ACV_E_5104	予期せぬエラーが発生しました。	
ACV_E_6002	アクセスログを書き込めませんでした。[ファイルパス:{0}][一時ファイルパス:{1}]	
ACV_E_6003	アクセスログをコミットできませんでした。[ファイルパス:{0}][一時ファイルパス:{1}]	
ACV_E_6004	アクセスログのロールバックができませんでした。[ファイルパス:{0}][一時ファイルパス:{1}]	
ACV_E_6005	アクセスログがコミットできませんでした。コミット先のファイルに書き込めません。[ファイルパス:{0}]	
ACV_E_6006	アクセスログをZIPファイルに追加できませんでした。[ファイルパス:{0}]	
ACV_E_6007	イベントログの翻訳処理でエラーが発生しました。(対象となるイベントログは退避しました。)[ホスト:{0}][退避先:{1}]	
ACV_E_6008	イベントログバックアップの自動削除が実行できませんでした。[バックアップ名:{0}]	
ACV_E_6009	アクセスログバックアップの自動削除が実行できませんでした。[バックアップ名:{0}]	
ACV_E_6010	アクセスログが転送できませんでした。	
ACV_E_6011	処理対象フォルダーの空き容量が不足しているため、処理を中止します。[処理:{0}][フォルダー:{1}][空き容量:{2}][エラーのしきい値:{3}MB]	
ACV_W_6012	処理対象フォルダーの空き容量が少なくなっています。容量を確保してください。[処理:{0}][フォルダー:{1}][空き容量:{2}][警告のしきい値:{3}MB]	
ACV_E_6013	処理対象フォルダーの空き容量を取得できませんでした。処理を中止します。[処理:{0}][フォルダー:{1}]	
ACV_E_6014	DBインポート処理ができませんでした。	
ACV_W_6015	ファイルが転送できませんでした。[呼び出し元:{0}]	

ACV_E_6016	イベントログを一時フォルダにバックアップできませんでした。[生ログパス:{0}][バックアップ:{1}][翻訳用バックアップ:{2}]	
ACV_W_6017	他のプロセスによってロックされているため、バックアップ/翻訳処理の作業フォルダへイベントログをコピーできませんでした。次回のログ変換タスクで再試行します。[イベントログ:{0}]	ログ収集タスクに時間がかかっているか、ログ収集タスクとログ変換タスクの処理開始時間が近いために、ファイル/IOの競合が起きている可能性があります。通常は次回のログ変換タスクで再試行するため、特別な対処は必要ありません。同様の警告が頻出する場合にはタスクの実行スケジュールの見直しなどを行ってください。{0}
ACV_E_6018	イベントログをバックアップできませんでした。[バックアップ名:{0}]	
ACV_W_6019	イベントログを収集できませんでした。[ログ種別:{0}]	マシン負荷等のシステム側の原因により収集できない、対象のログ種別でイベントが一度も発生していない、もしくは収集したイベントログが破損している可能性があります。通常は次回の収集タスクで再試行する為、特別な対処は必要ありません。ただし、イベントが一度も発生していない場合、対象となるログ種別でイベントを一度発生させる必要があります。同様の警告が頻出する場合にはシステムの負荷状況や出力ボリュームの残容量、権限などの確認を行ってください。別途、ACV_W_6036の警告が出た後に当警告が発生した場合は、イベントログの保存先を変更したことによる警告です。この場合は収集出来ないイベントログを手動で収集する必要があります。{0}
ACV_E_6020	一時フォルダからUNCパスへのイベントログのバックアップ転送に失敗しました。	
ACV_E_6021	イベントログを強制ローテートできませんでした。	
ACV_E_6022	監査設定を更新中にエラーが発生しました。	
ACV_E_6024	監査を停止できませんでした。[種別:{0}]	
ACV_E_6025	ログ収集タスクで一時ファイルの削除に失敗しました。ディスク枯渇の可能性があるため、ログ収集処理を中断します。[フォルダ:{0}]	ログ収集タスクの実行アカウントがフォルダにアクセスできるかを確認してください。リカバリ出来ない場合はALogのOS再起動を実施してください。
ACV_W_6026	アーカイブログを収集しようとしたが読み込みに失敗しました。ファイルがロックされているか、破損している可能性があります。ログを退避します。[退避先:{0}]	
ACV_W_6027	読み込みに失敗したアーカイブログを退避しようとしたが、退避できませんでした。ファイルを確認の上、手動でログの退避等を行ってください。[アーカイブログ:{0}]	
ACV_E_6028	ファイル名に時刻が含まれていないためイベントログをバックアップできませんでした。[ファイル:{0}]	
ACV_E_6029	あるイベントログのバックアップに失敗しました。[ファイルパス:{0}]	変換タスクを再実行し再度バックアップを試みるか、手動でこのファイルパスからイベントログをバックアップしてください。このイベントログはzip暗号化されていません。
ACV_E_6030	イベントログバックアップ作成準備中にALogをインストールしたホストの空き容量不足が発生しました。一部のイベントログバックアップが出力されていません。	空き容量を確保し、変換タスクを再実行してください。
ACV_E_6031	ファイルを転送できませんでした。[種別:{0}][転送元:{1}][転送先:{2}]	
ACV_W_6032	今回収集したイベントログの開始レコードが、前回収集したイベントログの終了レコードから連続していません。ログの欠落の可能性があります。[種別:{0}][前回のエクスポートファイル:{1}][前回取得先頭行日時:{2}][前回取得先頭行レコードID:{3}][前回取得末尾行日時:{4}][前回取得末尾行レコードID:{5}][今回取得先頭日時:{6}][今回取得レコードID:{7}]	
ACV_W_6033	ファイルが削除できませんでした。[種別:{0}][ファイルパス:{1}]	
ACV_E_6034	対象ホストが追加できませんでした。エージェント方式の対象ホスト追加には、事前に「共通アカウント」を設定する必要があります。	
ACV_I_6035	イベントログが出力されませんでした。	
ACV_W_6036	イベントログの保存先の変更が確認されました。以前の保存先の設定で未取得のログを収集します。[古いパス:{0}][新しいパス:{1}]	
ACV_E_6037	イベントログの分割に失敗しました。[ファイル:{0}]	
ACV_W_6038	処理対象フォルダの空き容量を取得できませんでした。[処理:{0}][フォルダ:{1}]	
ACV_I_6041	ログ収集タスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
ACV_I_6042	ログ変換タスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
ACV_I_6051	ログ収集タスクがキャンセルされました。	
ACV_I_6052	ログ変換タスクがキャンセルされました。	
ACV_E_6053	サンプルデータを収集できませんでした。	
ACV_I_6054	インポートタスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
ACV_I_6055	AD情報取得タスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
ACV_I_6056	リスク学習タスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
ACV_E_6057	リスク学習実行中です。	
ACV_E_6058	処理対象フォルダの空き容量が不足しているため、必要に応じて監査を停止します。[処理:{0}][フォルダ:{1}][空き容量:{2}][エラーのしきい値:{3}MB]	容量を確保し、監査が停止している場合は再開させてください。
ACV_I_6059	ログ再変換タスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
ACV_E_6101	イベントログの変換処理中にエラーが発生しました。[ホスト:{0}]	
ACV_E_6102	イベントログの変換処理中にエラーが発生しました。	
ACV_E_6103	アクセスログのバックアップ処理でエラーが発生しました。[ホスト:{0}]	
ACV_W_6110	以下のトレースファイルが見つかりませんでした。オーバーフローが発生した可能性があります。[ファイル:{0}]	指定したトレースファイルの最大サイズ以上のログが出力されています。以下の対応を行い、オーバーフローが発生する前に収集する必要があります。「トレースファイルの最大サイズを大きくする」「フィルタ設定を追加し、トレースファイルに出力されるログの量を減らす」「収集間隔を変更し、サイズが大きくなる前に収集する」
ACV_W_6111	サーバ監査の削除に失敗しました。	
ACV_W_6112	拡張イベントの削除に失敗しました。	
ACV_E_6200	AccessLogScriptでシンタックスエラーが発生しました。	AccessLogScriptingの内容を修正してください。あるいは当該のバックアップ出力設定を無効にしてください。
ACV_W_7000	ユーザーSIDが取得できませんでした。	
ACV_W_7001	対象ホストのバージョン情報取得に失敗しました。	
ACV_W_7002	ユーザーSIDが取得できませんでした。[ドメイン:{0}]	
ACV_W_7003	対象ホストのノード数が取得できませんでした。	
ACV_E_7004	システムファイルが見つかりませんでした。	
ACV_E_7005	SIDテーブルが見つかりませんでした。	
ACV_E_7006	ユーザーSIDが取得できませんでした。	
ACV_E_7007	監査ログ出力先フォルダの情報取得できませんでした。[出力先フォルダ:{0}]	ログ収集タスクの実行アカウントで出力先フォルダにアクセスできるか確認してください
ACV_E_7008	対象ホストのノード数が取得できませんでした。	
ACV_E_7009	対象ホストのゾーンからユーザー情報にアクセスできませんでした。	
ACV_W_7010	監査ログが解凍できなかったため、ファイルを退避しました。[退避先:{0}]	
ACV_W_7011	収集対象ファイルに対応する解凍コマンドが使用できないため、処理がスキップされました。[該当コマンド:{0}][ファイルパス:{1}]	対象ホストに該当コマンドをインストールしてください。既にインストールされている場合は、コマンドの実行権限を確認してください。
ACV_W_7012	ユーザー情報が取得できませんでした。	
ACV_E_7013	ユーザー情報が取得できませんでした。[ドメイン:{0}]	
ACV_E_7014	CSVファイルが読み込めませんでした。[パス:{0}]	
ACV_E_7015	バックアップファイルの解凍に失敗しました。[パス:{0}]	
ACV_E_8001	auditdの開始に失敗しました。	
ACV_E_8002	auditdの停止に失敗しました。	
ACV_E_8003	監査設定の削除に失敗しました。	
ACV_E_8004	指定されたsyslogはlogrotateのstatusファイルに存在しません。[{0}]	
ACV_E_8005	logrotateコマンドがインストールされていません。	
ACV_E_8006	syslogのローテートに必要なファイルが見つかりません。[{0}]	
ACV_E_8007	サポートされていないバージョンのlogrotateが使用されています。	対象ホストのlogrotateはversion 2を使用してください。

ACV_E_8008	auditdの開始がタイムアウトしました。	
ACV_E_8009	auditdの停止がタイムアウトしました。	
ACV_E_8010	auditdが起動していません。	対象ホストの編集画面から「Auditサービスの再起動」を実行してください。
ACV_E_8011	auditdがインストールされていないか、実行権限がありません。	対象ホストにauditdがインストールされ、指定したユーザーが操作できるようになっているか確認してください。
ACV_E_8012	auditdサービスがインストールされていません。	対象ホストにauditdがインストールされ、指定したユーザーが操作できるようになっているか確認してください。
ACV_E_8013	auditdの関連ファイルが見つかりません。[{0}]	対象ホスト内にauditdの設定ファイルが見つかりません。auditd.confおよびaudit.rulesは/etc/auditに配置してください。
ACV_E_8014	ローテート対象のファイルが見つかりません。[{0}]	対象ホストの編集画面から「Auditサービスの再起動」を実行してください。{0}
ACV_E_8015	ローテーションがタイムアウトしました。[{0}]	しばらく待ってから操作をやり直してください。{0}
ACV_E_8016	auditdの再起動に失敗しました。	しばらく待ってから操作をやり直してください。{0}
ACV_W_8017	ログファイルのダウンロード中にエラーが発生しました。対象のファイルをスキップして処理を続行します。	通常は次の収集タスクで再試行する為、特別な対応は必要ありません。同様の警告が頻出する場合には、対象ホストの状態やネットワーク設定などを確認して下さい。
ACV_E_8018	指定されたユーザーでsudoが実行できません。[ユーザー: {0}]	
ACV_E_8019	ターミナルの応答が確認できません。	しばらく待ってから操作をやり直してください。
ACV_E_8020	アクセスログDBインポート中に一部のファイルでエラーが発生しました。	
ACV_W_8021	権限の足りないファイルの処理をスキップしました。[ファイルパス:{0}]	
ACV_W_8022	必要な監査ポリシーの設定がされていません。正確なログが収集できていない可能性があります。[ホスト名:{0}]	監査ポリシーの設定を確認してください。ドメインに所属している場合、グループポリシーについても確認してください。
ACV_W_8023	監査設定の確認に失敗しました。正確なログが収集できていない可能性があります。[ホスト名:{0}]	
ACV_E_8024	コマンドの送信テストに失敗しました。この環境では正常に収集が動作しない可能性があるため、処理を中断します。	
ACV_W_8025	コマンドラインの複数行分割に失敗しました。一部の収集が行えなかった可能性があります。ファイル名やファイルパスが長い場合、短くすることで解決する可能性があります。	
ACV_E_8026	リスク検知中にエラーが発生しました。	
ACV_E_8027	収集に必要なコマンドまたはサービスが存在しません。[コマンド/サービス: {0}]	必要なコマンド、サービスをインストールしてください。
ACV_E_8028	再変換したアクセスログをインポート中に{0}件のエラーが発生しました。[対象日:{1}]	
ACV_W_8030	あるイベントログのバックアップ中にエラーが発生しました。次回変換タスク実行時、バックアップファイルが重複して出力される可能性があります。[ファイルパス: {0}]	次回変換タスク実行後、重複したバックアップファイルが作成される可能性があるため注意してください。
ACV_E_8031	対象ホスト上にある監査テーブルの表領域の使用量が最大値を超えました。監査を停止します。[ホスト名: {0}]	以下の対応を行った後、対象ホストの編集画面で「トレースの再開」を行って下さい。「監査テーブルが存在する表領域の使用量の削減もしくは最大使用サイズの見直し」 対象ホストのタスクを実行しログを収集する」
ACV_E_8032	AD情報取得タスクがタイムアウトになりました。	
ACV_E_8033	AD情報の取得に失敗しました。	
AGT_F_0001	サービスの起動ができませんでした。	
AGT_F_0002	サービスの終了ができませんでした。	
AGT_E_0006	コマンドライン指定が正しくありません。[{0}]	
AGT_F_9999	予期せぬエラーが発生しました。[種類:{0}]	
COM_E_0001	名前付きパイプのサーバ側API実行中に予期せぬエラーが発生しました。	
COM_E_0002	名前付きパイプによる通信処理中にエラーが発生しました。[詳細:{0}]	
COM_E_9999	名前付きパイプのサーバ側で予期せぬエラーが発生しました。	
DAT_E_0001	対象データにアクセスできませんでした。他の処理からロックされています。[データ:{0}][タイムアウト:{1}][ロックの種類:{2}]	
DAT_E_0002	対象データにアクセスできませんでした。	しばらく待ってから再アクセスすることで、成功する可能性があります。
DAT_E_8001	インポートできませんでした。{0}	
DAT_I_8002	インポートを開始します。[ファイル名:{0}]	
DAT_I_8003	インポートが終了しました。[ファイル名:{0}][件数:{1}]	
DAT_E_8004	ディスクに空き容量がありません。	
DAT_E_8005	ディスクの空き容量が取得できませんでした。	
DAT_E_8006	Jsonデータが解析できませんでした。	
DAT_E_8007	DBコマンド実行中にエラーが発生しました。[DBコマンド:{0}]	
DAT_E_8008	対象月[テーブル{0}]の行数が制限値を超えました。{1}	対象月のアクセスログバックアップを取得後、対象月のデータを手動削除してから、日付順にデータをインポートしてください。
DAT_I_8009	対象期間のアクセスログをDBから削除します。[ホストID:{0}][期間:{1} - {2}]	
DAT_E_8010	アクセスログをDBから削除できませんでした。	
DAT_E_8011	DBコマンドの実行中にエラーとなりました。メモリ不足の可能性があります。[{0}]	OSの[システムの詳細設定]より、仮想メモリ(ページングファイル)の値を増やしてください。
DAT_E_8012	指定した条件は制限を超えています。	指定する条件の調整を行ってください。(指定する条件を少なくする、入力文字列の長さを短くする、選択項目でチェックする項目を少なくする)
DAT_E_8013	他のDBメンテナンス処理が実行中です。	
DAT_I_8014	メモリ状態の取得に失敗しました。	
DAT_E_8015	処理をスキップしました。	
DAT_W_8016	ディスクの空き容量が少なくなっています。容量を確保してください。	
DAT_E_8017	アクセスログをDBから削除できませんでした。残りのメンテナンスを続行します。	
DAT_E_8018	レポートデータをDBから削除できませんでした。残りのメンテナンスを続行します。	
DAT_W_8019	アクセスログのインデックス再構築処理が実行できませんでした。残りのメンテナンス処理を続行します。	
DAT_W_8020	アクセスログをDBから削除できませんでした。残りのメンテナンス処理を続行します。	
DAT_W_8021	レポートデータをDBから削除できませんでした。残りのメンテナンス処理を続行します。	
DAT_W_8022	他のDBメンテナンス処理が実行中です。	
DAT_E_8023	レポート処理中に予期せぬエラーが発生しました。	
DAT_W_8024	リスクコアリングデータをDBから削除できませんでした。残りのメンテナンス処理を続行します。	
DAT_E_8025	DBコマンド実行中にエラーが発生しました。	
DAT_W_8026	インポート処理が実行中のため、操作のメンテナンス処理をスキップしました。	インポート処理の完了後に再度メンテナンスを実行してください。
DAT_W_8027	アクセスログの操作の削除が実行できませんでした。残りのメンテナンス処理を続行します。	
DAT_E_8028	ステータス画面の定期タスクからメンテナンスタスクを開始してください。	
DOM_E_0001	指定された詳細キーは正しくありません。[キー名:{0}][理由:{1}]	
DOM_E_7001	{0}実行でエラーが発生しました。[コマンド行:{1}][戻り値:{2}][詳細:{3}]	
DOM_E_7002	{0}実行で予期せぬエラーが発生しました。[コマンド行:{1}]	
DOM_W_7003	タスクの実行をスキップしました。システム時刻の変更により予期せぬタイミングで実行されたか、タスクの最大同時起動数を超えた可能性があります。[タスク名:{0}][理由:{1}]	
DOM_I_7004	タスクの実行をスキップしました。前回起動したタスクがまだ実行中です。[タスク名:{0}]	
DOM_I_7005	システム時刻が変更されました{0}>{1}。タスクスケジュールを組みなおします。	
DOM_I_7007	タスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
DOM_E_7008	タスク実行中に予期せぬエラーが発生しました。[タスク名:{0}]	
DOM_E_7009	SMTP認証のユーザーが設定されていません。	
DOM_E_7010	SMTPサーバが指定されていません。	「SMTP 設定」画面にて、SMTPサーバを指定してください。
DOM_E_7011	送信失敗しました。[理由:{0}]	
DOM_E_7012	アドレスのフォーマットが正しくありません。	
DOM_E_7013	対象のデータが存在しません。削除された可能性があります。	

DOM_E_7014	{0}が重複しています。	
DOM_E_7015	指定したパスは存在しないかドライブ直下を指定しています。	
DOM_E_7016	IDが未入力です。	
DOM_E_7017	このLDAP設定は削除できません。ログインユーザー設定で利用されています。	
DOM_E_7018	最低1人はアプリケーション認証の管理者が必要です。	
DOM_E_7019	アカウントが正しくありません。[ユーザー名:{0}][理由:{1}]	
DOM_E_7020	一部の対象ホストの設定が更新できません。[ホスト名:{0}]	
DOM_E_7021	ダウンロードファイルの作成ができません。	
DOM_E_7022	作成中のレポートが存在するため、レポート作成が開始できませんでした。[レポート名:{0}]	
DOM_E_7023	フィルター/置換機能の条件値が正しくありません。条件値を確認してください。	
DOM_E_7024	フィルター/置換機能のスキプトが正しくありません。	
DOM_E_7025	パスワードは変更できません。LDAP認証方式のアカウントです。	
DOM_E_7026	サポートデータの取得ができません。	
DOM_E_7027	アクセス権がありません。	
DOM_E_7028	パスがシステム定義の最大長248文字以上です。	
DOM_E_7029	サブフォルダーの展開ができません。[理由:{0}]	
DOM_E_7030	フォルダーが見つかりません。	
DOM_E_7031	指定したアカウントが存在しません。[アカウント名:{0}]	
DOM_E_7032	{0}は{1}桁以内で入力してください。	
DOM_E_7033	{0}は1か0を入力してください。	
DOM_E_7034	サーバと対象パスの数が一致していません。	
DOM_E_7035	項目数が正しくありません。	
DOM_E_7036	ファイルが見つかりません。	
DOM_E_7037	現在のパスワードが違います。	
DOM_E_7038	レポート再作成処理でエラーが発生しました。[レポート名:{0}]	
DOM_E_7039	過去ログインレポート処理でエラーが発生しました。	
DOM_E_7040	LDAP認証でエラーが発生しました。[理由:{0}]	
DOM_E_7041	データベース接続テストでエラーが発生しました。	
DOM_E_7042	FTP接続ができません。	
DOM_E_7043	ローカルパスを指定してください。	
DOM_E_7044	パスの形式が正しくありません。[パス:{0}]	指定したパスに次の文字が不適切に使用されている可能性があります。パスを確認してください。 (<>:/¥ ?*)"
DOM_E_7045	パス指定が正しくありません。ドライブ直下を指定することはできません。[パス:{0}][パス種別:{1}]	
DOM_E_7046	指定したフォルダーが存在しません。[パス:{0}]	
DOM_E_7047	指定した日付が正しくありません。	
DOM_E_7048	UNCパスを指定してください。	
DOM_E_7049	共通アカウントが設定されていません。	
DOM_I_7050	メンテナンススタックの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
DOM_W_7051	このタスクは現在実行中です。[タスク名:{0}]	
DOM_I_7052	実行中のタスクが停止しました。[タスク名:{0}]	
DOM_E_7053	フォルダーパスの末尾に¥を使うことはできません。[パス:{0}]	
DOM_E_7054	対象ホストが存在しません。削除された可能性があります。[ホスト:{0}]	
DOM_E_7055	パス指定が正しくありません。	
DOM_E_7056	参照可能範囲は100件まで登録できます。	
DOM_E_7057	{0}レポートは{1}件まで登録できます。	
DOM_E_7058	ログインに失敗しました。[理由:{0}]	
DOM_E_7059	10g以前のバージョンではXML出力は指定できません。	
DOM_E_7060	ファイル名が正しくありません。[ファイル名:{0}]	指定したファイル名に次の文字が不適切に使用されている可能性があります。ファイル名を確認してください。 (<>:/¥ ?*)"
DOM_E_7061	他のユーザーがインポート中です。	
DOM_E_7062	レポート設定が取得できませんでした。	
DOM_E_7063	{0}が未入力です。	
DOM_E_7064	データベース接続テストでエラーが発生しました。	
DOM_E_7065	外部ファイルからの置換設定の取り込みに失敗しました。[ファイル名:{0}][行番号:{1}]	
DOM_W_7066	別ホストで作成された暗号化ファイルをインポートします。[ファイル名:{0}]	
DOM_W_7067	作成中のレポートが存在するため、レポート作成が開始できませんでした。	
DOM_W_7068	作成中のレポートがありません。	
DOM_E_7069	管理者ではないユーザーがレポートの共有出力設定を変更することはできません。	
DOM_W_7070	他のアクセスログテーブルの更新処理が実行中です。	
DOM_W_7071	インポート処理が中止されたためレポート設定の「アラート機能」による検知処理をスキップしました。	他のアクセスログテーブルの更新処理が終了してから実行してください。 次回以降にインポートタスクが正常終了したときに、今回の分のアラートも通知されます。
DOM_W_7072	他のユーザーがインポート中です。	他のユーザーのインポート処理が終了してから実行してください。
DOM_E_7073	ファイル名が正しくありません。使用できない変数を使用しています。[ファイル名:{0}][変数名:{1}]	
DOM_W_7074	インポート処理がスキップされたため、このファイルに対するレポート設定の「アラート機能」による検知処理がスキップされます。[{0}]	次回以降にこのファイルに対するインポートが正常終了したときに、このファイルのアラートも通知されます。
DOM_E_7075	アドレスのフォーマットが正しくありません。[件名:{0}]	
DOM_W_7076	システムログの全てのメール通知を無効化しました。	
DOM_W_7077	実行中のタスクがあります。[対象ホスト種別:{0}]	
DOM_E_7078	片方だけ空にすることはできません。クリアしたい場合、ユーザーとパスワードの両方を空にしてください。	
DOM_E_7079	共通アカウントを使用しているホストが存在するため、クリアできません。[ホスト名:{0}]	
DOM_E_7080	次に挙げる詳細項目名は予約語のため使用できません。[使用できない詳細項目名:{0}]	
DOM_E_7102	ユーザー操作で予期せぬエラーが発生しました。	
DOM_E_7151	ホストに接続できません。[ホスト:{0}][ユーザー:{1}]	
DOM_E_7152	ホストにエージェントサービスをリモート登録できる状態がありません。[ホスト:{0}][ユーザー:{1}]	指定したユーザーがホストのWindowsサービスリモート接続できる必要があります。ホスト、およびネットワークの状態を確認してください。ユーザーに管理者権限がない場合は、権限を付与してください。
DOM_E_7153	ホストのイベントログヘリメント接続できません。[ホスト:{0}][ユーザー:{1}][イベントログ名(チャンネル):{2}]	指定したユーザーがホストのイベントログヘリメント接続できる必要があります。ホスト、およびネットワークの状態を確認してください。詳細メッセージに「RPC サーバーを利用できません (The RPC server is unavailable)」とある場合、対象ホストのTCP135およびTCP動的ポートへアクセスできるようにしてください。
DOM_E_7154	ホスト上の管理共有一覧を取得できません。[ホスト:{0}][ユーザー:{1}]	指定したユーザーがホストの管理共有を表示できる必要があります。ホスト、およびネットワークの状態を確認してください。ユーザーに管理者権限がない場合は、権限を付与してください。
DOM_E_7155	ホスト上にアクセス可能な管理共有がありません。[ホスト:{0}][ユーザー:{1}]	管理共有が1つもない場合は作成してください。管理共有がある場合は、指定したユーザーがホストの管理共有へアクセスできるようにしてください。
DOM_E_7201	この対象ホストは追加できません。既に存在します。[ホスト:{0}]	
DOM_E_7202	SSH接続に失敗しました。[ユーザー:{0}][ホスト:{1}]	
DOM_E_7203	収集タイプ指定が正しくありません。この対象ホストにはエージェントを設置できません。[OS:{0}]	
DOM_E_7204	指定したホストには既にエージェントが設置されています。対象ホストの追加はできません。[ホスト:{0}]	
DOM_E_7205	指定した対象ホストは現在操作できません。ログ収集タスクが実行中です。[ホスト:{0}]	

DOM_E_7206	RSSH接続ができません。[ユーザー:{0}][ホスト:{1}]	
DOM_E_7207	エージェントとの通信ができません。[理由:{0}]	
DOM_E_7208	エージェントインストール先フォルダパス指定が正しくありません。以下のパスを指定してください。[パス:{0}]	
DOM_E_7209	vFilerの存在確認ができません。[vFiler名:{0}][管理ホスト:{1}]	
DOM_E_7210	SVMの存在確認ができません。[SVM名:{0}][管理ホスト:{1}]	大文字小文字が正確に入力されていることを確認してください。
DOM_E_7251	ファイル名またはフォルダ名に使用できない文字が含まれています。[名前:{0}][文字:{1}]	
DOM_E_7252	対象ホストの設定更新に失敗しました。エージェントレス方式の対象ホストでは縮退更新はできません。	
DOM_E_7253	ホストの存在を確認できません。[ホスト:{0}][理由:{1}]	
DOM_I_7254	監視レポート作成タスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
DOM_I_7255	集計レポート作成タスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
DOM_E_7256	レポート設定のインポートに失敗しました。	
DOM_E_7257	レポート設定のエクスポートに失敗しました。	
DOM_E_7261	設定の読み込みに失敗しました。	
DOM_E_7262	設定のインポートに失敗しました。	
DOM_E_7263	設定のエクスポートに失敗しました。	
DOM_W_7301	対象ホストから収集後、翻訳処理が実施されたイベントログの最終レコード情報が一定期間更新されませんでした。[対象ホスト:{0}][最終レコード日時:{1}]	対象ホストからのログ収集が正常に行われていない、対象ホスト上のログレコードが実際に増加していない、あるいはログ変換が正常に行われていない等の可能性があります。状況を確認してください。
DOM_E_7302	管理対象外モードのため、対象ホストへのこの操作は実行できません。	
DOM_E_7305	システム要件を満たしていないため、この操作は実行できません。[理由:{0}]	
DOM_E_7401	イベントIDに誤りがあります。[{0}]	
DOM_E_7402	文字コードに誤りがあります。[{0}]	
DOM_E_7403	ログフォーマットの選択に誤りがあります。	イベントログを選択してください。
DOM_E_7404	文字コードに誤りがあります。	
DOM_W_7405	プラグインは初期化処理中です。	
DOM_E_7500	sudoが実行できませんでした。[ユーザー:{0}]	指定したユーザーがsudoを実行できるかを確認してください。
DOM_E_7501	SCPのアップロードに失敗しました。[From:{0}, To:{1}]	
DOM_E_7502	SCPのダウンロードに失敗しました。[From:{0}, To:{1}]	しばらく待ってから操作をやり直してください。{0}
DOM_E_7503	エクスポートするファイルが存在しません。[Path:{0}]	しばらく待ってから操作をやり直してください。{0}
DOM_E_7504	エクスポート先にファイルが存在します。[Src:{0}, Dst:{1}]	Dstに表示されているファイルを削除し、再度収集を行ってください。
DOM_E_7505	対象のファイル/ディレクトリにアクセスできません。[Path:{0}]	指定されたユーザーがPathに表示されているファイル/ディレクトリにアクセスする権限があるか確認してください。
DOM_E_7506	対象のファイル/ディレクトリを作成できません。[Path:{0}]	指定されたユーザーがPathに表示されているファイル/ディレクトリを作成する権限があるか確認してください。
DOM_W_7507	レポートのメール送信に失敗しました。[件名:{0}]	
DOM_W_7508	アラートのSyslog送信処理において、送信制限数を超える量のアクセスログがヒットしたため、超過分は送信されませんでした。[送信制限数:{0}]	
DOM_W_7509	アラートのSyslog送信に失敗しました。[レポート名:{0}]	
DOM_W_7510	このタスクは現在実行中ではありません。[タスク名:{0}]	
DOM_E_7511	指定された項目が存在しません。[項目名:{0}]	
DOM_W_7512	アラートのSyslog送信設定が不正です。送信に失敗しました。[レポート名:{0}]	
DOM_W_7513	アラート時の外部プロセスキックに失敗しました。[レポート名:{0}]	
DOM_E_7600	同じ名前のグループが既に存在します。[グループ名:{0}]	
DOM_E_7601	名前が入力されていません。	
DOM_E_7602	詳細グループには、詳細キーを一つ以上設定する必要があります。	
DOM_W_7610	OAuth 2.0を用いた認証に失敗しました。	SMTP設定画面に表示されている「OAuth 2.0認可を承認するためのコマンド」を実行してください。{0}
DOM_I_7611	OAuth 2.0のアクセストークンを更新しました。	
DOM_E_7612	システムログのメール通知ができませんでした。[理由: OAuth 2.0を用いた認証に失敗しました。]	SMTP設定画面に表示されている「OAuth 2.0認可を承認するためのコマンド」を実行してください。{0}
EVT_E_0002	イベントログファイルが見つかりませんでした。[ファイルパス:{0}]	
EVT_E_0301	イベントログファイルが読み込めませんでした。[ファイルパス:{0}]	
EVT_W_0302	イベントログファイルの内容が正しくありません。(項目数に過不足があります。)[ファイル名:{0}][行数:{1}]	
EVT_E_0303	イベントログファイルの一行が長すぎます。[ファイル名:{0}][行数:{1}]	
EVT_W_1401	特定の行にてイベントログのフォーマットエラーを検知しましたが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:{0}][行数/レコード番号:{1}][理由:{2}]	特定の行にてフォーマットエラーを含むイベントログ行を検出しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対処は必要ありません。
EVT_W_1402	{0}件以上のフォーマットエラーを検知しました。これ以上のフォーマットエラーの取得しませんが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:{1}]	イベントログのフォーマットエラーが既定数以上検出されたため、これ以上の同等な警告の表示を抑制します。エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対処は必要ありません。
EVT_W_1403	対象とする製品と取得するログ種別の組み合わせが正しくありません。	
EVT_W_1404	イベントログの特定レコードのプロパティが不正な値、読み込みませんでした。レコードが破損している可能性があります。	
EVT_W_1405	フォーマットエラーの発生したイベントログファイルを退避しましたが、翻訳処理を続行します。[退避先:{0}]	イベントログに正しくないフォーマットが含まれていたため当該イベントログファイルを退避しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対処は必要ありません。
EVT_W_1406	翻訳対象のイベントログに破損行が含まれていましたが、翻訳処理を完了しました。[退避先:{0}]	イベントログに破損したレコードが含まれていたため当該イベントログファイルを退避しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は完了しているため、別途対処は必要ありません。
EVT_W_1407	翻訳対象のイベントログを変換しましたが、出力件数が0件でした。イベントログファイルを退避します。[退避先:{0}]	変換処理を完了しましたが、変換結果が0件のためイベントログファイルを退避しました。監査設定等に誤りがないか確認を行ってください。通常は別途対処は必要ありません。
EVT_E_9998	予期せぬエラーが発生しました。	
EVT_E_9999	予期せぬエラーが発生しました。[理由:{0}]	
FLT_E_1001	フィルターの文法が正しくありません。[行:{0}][列:{1}]	
FLT_E_1002	変数が定義されていません。[行:{0}][列:{1}][変数:{2}]	
FLT_E_1003	フィルターの文法が正しくありません。	
FLT_E_1004	文字列が正規表現として認識できません。[行:{0}][列:{1}][文字列:{2}]	
FLT_E_1005	標準項目は置換できません。[行:{0}][列:{1}][変数:{2}][標準項目:{3}]	
ISI_E_6004	監査ログファイルが見つかりませんでした。[ファイルパス:{0}]	
ISI_E_6005	変換中にエラーが発生しました。	
ISI_W_6006	統計情報ファイルが見つかりません。	
ISI_E_6007	作業用ファイルまたはフォルダが既に存在しています。[パス:{0}]	
ISI_E_6011	変換中にエラーが発生しました。[理由:{0}]	
ISI_W_6012	変換中にエラーが発生しました。[理由:{0}]	
LIC_W_1002	ライセンス警告が発生しています。[対象ホスト種別:{0}][理由:{1}]	以下の対応を行って下さい。「サーバ数の調整を行ってください」「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行って下さい」
LIC_E_1003	ライセンスが不足しています。[対象ホスト種別:{0}][理由:{1}]	以下の対応を行って下さい。「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行って下さい」
LIC_E_1004	ライセンスが不足しています。この種別の収集済みイベントログの翻訳処理は実施されません。[対象ホスト種別:{0}][理由:{1}]	以下の対応を行って下さい。「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行って下さい」

LIC_W_1005	変換可能なログ量の上限に達しました。変換を停止します。[対象ホスト種別:{0}][上限容量:{1} GB][未変換ファイル数:{2}]	アップグレードをご検討ください。
LIC_W_1006	ライセンス警告が発生しています。[種別:{0}][理由:{1}]	以下の対応を行ってください。「ユーザー数の調整を行ってください」「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
LIC_E_1007	ライセンスが不足しています。勤怠データの作成処理は実施されません。[種別:{0}][理由:{1}]	以下の対応を行ってください。「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
LIC_W_1008	ライセンス警告が発生しています。[対象ホスト種別:{0}][理由:{1}]	以下の対応を行ってください。「サーバー数の調整を行ってください」「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
LIC_E_1009	ライセンスが不足しています。収集を停止します。[対象ホスト種別:{0}][理由:{1}]	以下の対応を行ってください。「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
LIC_E_1010	ライセンスが不足しています。	以下の対応を行ってください。「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
LIC_W_1011	ライセンスが制限状態のため、操作を実行することができません。	ライセンスページより制限理由を確認の上、必要な手続きを行ってください。
LIC_E_2000	ライセンスファイルの認証に失敗しました。ファイルが破損している可能性があります。	
LIC_E_2001	ライセンスファイルの読み込みに失敗しました。ファイルが破損している可能性があります。	
LIC_W_2002	端末識別情報が一致しませんでした。	
LIC_W_2003	オンラインアクティベーションに失敗しました。	
LIC_I_2004	オフラインモードに移行しました。	
LIC_I_2005	オンラインモードに移行しました。	
LIC_I_2006	オンラインアクティベーションに成功しました。	
LIC_E_2007	ライセンスデータの同期に失敗しました。	
LIC_I_2008	アクティベーションの必要はありません。	
LIC_W_2009	最新のライセンスデータの取得に失敗しました。	
LIC_W_2010	ライセンスが登録されていません。	
LIC_W_2011	月次のデータ送受信に失敗しました。	
LIC_W_2012	アクティベーションの期限が近づいています。[期限:{0}]	
LIC_E_2013	アクセストークンのリフレッシュが行われたため、ALogの機能制限を行いました。	
LIC_W_2020	ライセンス警告が発生しています[理由:{0}]	
LIC_E_2100	3つ以上のファイルをアップロードすることはできません。	
LIC_E_2101	ライセンス(xml)またはクレデンシャル(jwt)以外のファイルをアップロードすることはできません。	
LIC_E_2102	同じ種類のファイルを複数アップロードすることはできません。	
LIC_E_9000	ライセンスファイルの読み出し中に予期せぬエラーが発生しました。	
LIC_E_9001	オンラインアクティベーション中に予期せぬエラーが発生しました。	
LIC_E_9002	ALogのログデータ使用量が容量を超過しました。[前日の収集ログ量:{0}GB][ログデータ容量:{1}GB]	契約プラン内のログデータ容量の引き上げを検討してください。
LIC_W_9003	ALogのログデータ使用量が容量を超過しました。[前日の収集ログ量:{0}GB][ログデータ容量:{1}GB]	契約プラン内のログデータ容量の引き上げを検討してください。
LIC_E_9005	ALog 契約プランのログデータ容量に対し、使用量平均値が2か月連続して超過したため、ALogの機能が制限されました。	現在、ログ収集以外のタスクが行われていない状況となるため、早急な契約プランの見直しをお願いします。
LIC_E_9006	先月のログデータ使用量平均が契約プランのログデータ容量より超過しています。今月も連続超過した場合、ALogの機能が制限されます。	機能制限中はログ収集以外のタスクが行われなくなりますので、早急に契約プランの見直しをお願いします。
LIC_W_9007	先月のログデータ使用量平均が契約プランのログデータ容量より超過しています。今月も連続超過した場合、ALogの機能が制限されます。	機能制限中はログ収集以外のタスクが行われなくなりますので、早急に契約プランの見直しをお願いします。
LIC_I_9900	メインプロセス・ライセンス未登録エラー。画面表示なし。	
LIC_E_9998	オンライン管理サービスのHttp通信中に予期せぬエラーが発生しました。	
LIC_E_9999	オンライン管理サービス実行中に予期せぬエラーが発生しました。	
MGR_F_0001	サービスの起動処理ができませんでした。	
MGR_F_0002	サービスの終了処理ができませんでした。	
MGR_E_0003	フォルダー監査設定プロセスが見つかりませんでした。	
MGR_E_0004	フォルダー監査設定が実行できませんでした。[対象:{0}]	
MGR_E_0005	対象のフォルダーは現在監査設定を実行中です。[対象:{0}]	
MGR_E_0006	コマンドライン指定が正しくありません。[{0}]	
MGR_E_0007	手動メンテナンスを実行できませんでした。既に行われている可能性があります。	
MGR_E_0008	データベース初期化中にエラーが発生したため、処理を中断しました。データベースが不完全な状態になっている可能性があります。原因を解決して再度実行してください。	
MGR_E_0011	エージェントに接続できませんでした。[ホスト:{0}][ユーザー:{1}]	
MGR_E_0012	エージェントに接続できませんでした。エージェントAPIのエンドポイントが見つかりません。[ホスト:{0}][ユーザー:{1}]	対象ホスト上のWindowsサービス「ALogAgent」が起動していない、または正常に動作していない可能性があります。対象ホスト上のサービスを再起動してください。
MGR_E_0013	ホスト上のエージェントが古いため、この操作を実施できません。[ホスト:{0}]	エージェントのアップデートを実施してください。
MGR_E_0014	指定した対象ホスト/DB情報を取得できませんでした。[対象:{0}]	
MGR_E_1000	レポート共通設定を取得できませんでした。	
MGR_F_9999	予期せぬエラーが発生しました。[種類:{0}]	
ORA_E_4007	Character Setの判別に失敗しました。[判別できなかったCharacterSet:{0}]	
ORA_E_4008	変換中にエラーが発生しました。	
ORA_E_4009	UTF-8判別に失敗しました。[{0}]	
ORA_E_4011	トレースログファイルの読み込みに失敗しました。[ファイル:{0}] [行:{1}]	
ORA_I_4012	トレースログファイルの読み込みは終了しました。[ファイル:{0}]	
ORA_W_4027	オブジェクトの型はスキーマフィルタ対象外です。[オブジェクト:{0}]	
ORA_E_4028	トレースログファイルのログ切り出し処理に失敗しました。[失敗したファイル:{0}]	
ORA_E_4029	必須項目が見つかりませんでした。[ファイル:{0}][行:{1}]	
ORA_W_4041	トレースログ読み込みに失敗したファイルをスキップしました。[トレースログファイル:{0}]	
ORA_W_4042	トレースログ読み込みに失敗した行をスキップしました。]が見つかりません。[トレースログファイル:{0}][行:{1}]"	
ORA_W_4043	トレースログ読み込みに失敗した行をスキップしました。行数が一致しませんでした。[トレースログファイル:{0}] [行:{1}]	
ORA_W_4044	トレースログ読み込みに失敗した行をスキップしました。日時を取得できませんでした。[トレースログファイル:{0}] [行:{1}]	
ORA_W_4045	トレースログ読み込みに失敗した行をスキップしました。内容を取得できませんでした。[トレースログファイル:{0}] [行:{1}]	
ORA_W_4046	トレースログ読み込みに失敗した行をスキップしました。キーの値を取得できませんでした。[トレースログファイル:{0}] [行:{1}][キー:{2}]	
ORA_W_4061	XMLトレースログ読み込みでXML終了タグの検出に失敗しました。[トレースログファイル:{0}][行:{1}] [開始位置:{2}] [見つからなかったタグ:{3}]	
ORA_E_4062	変換処理でエラーが発生しました。	
ORA_E_4071	SESファイルの読み込みに失敗しました。[SESファイル:{0}]	
ORA_E_4072	SESデータからセッション情報の取得に失敗しました。[SESファイル:{0}] [セッションID:{1}] [日時:{2}]	
ORA_E_4073	初期化パラメータaudit_trailの変更は、プラグブル・データベースからは許可されていません。	
ORA_E_4081	インスタンス番号を特定することができませんでした。[インスタンス名:{0}]	

ANY_E_0001	指定されたマッピング設定が正しくありません。	
ANY_W_0002	特定の行にてイベントログのマッピング実行時エラーを検知しましたが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:{0}][行:{1}][理由:{2}]	特定の行にてマッピング実行時エラーを検知しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対応は必要ありません。
ANY_W_0003	特定の行にてイベントログの読み込み実行時エラーを検知しましたが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:{0}][行:{1}][理由:{2}]	特定の行にて読み込み実行時エラーを検知しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対応は必要ありません。
ANY_W_0004	{0}件以上の翻訳実行時エラーを検知しました。これ以上の翻訳実行時エラーは取得しませんが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:{1}]	イベントログのマッピング実行時エラーが既定数以上検出されたため、これ以上の同様な警告の表示を抑制します。エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対応は必要ありません。
ANY_E_0006	指定された文字コードが入力ファイルと一致しないため、ファイルを読み込めません。[文字コード:{0}]	入力ファイルの文字コードを確認してください。
ANY_E_0010	指定されたプリプロセスの実行に失敗しました。[コマンド行:{0}][戻り値:{1}]	
ANY_E_0011	指定されたプリプロセスで予期せぬエラーが発生しました。[コマンド行:{0}]	
ANY_W_0012	フォーマットエラーの発生したイベントログファイルを退避しました。[退避先:{0}]	正しくないフォーマットが含まれてるイベントログファイルを退避しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対応は必要ありません。
ANY_E_0013	指定されたプリプロセスの実行に失敗しました。	
ANY_E_0014	指定されたポストプロセスの実行に失敗しました。	
ANY_W_0020	指定されたアセンブリは、サポートされていないか、インターネット上の場所から取得されており、安全でない可能性があります。利用したい場合は、エクスプローラから解除をする必要があります。[アセンブリ名:{0}]	
ANY_W_0030	収集対象のファイルを特定中に、ハッシュ値の重複を確認しました。正しく収集が行われない可能性があります。	ログのローテート頻度が高すぎないか、もしくは内容が全く同一のファイルが複数存在しないかを確認してください。
ANY_E_0031	一度ONにした詳細キーのキータイプ設定はOFFにできません。	マッピング設定 - 出力の詳細において、すでにチェックをしたタイプのチェックボックスは外さないでください。
ANY_W_1001	プラグインのランタイムフォルダのクリーンアップに失敗しました。[ID:{0}]	
ANY_W_1002	プラグインの初期化処理の一部でエラーが発生しました。一部プラグインもしくは全プラグインがロードできなかった可能性があります。	
ANY_W_1003	プラグインの初期化処理中にエラーが発生したため、登録できませんでした。[ID:{0}]	
ANY_W_1004	プラグインのIDが重複しているため、登録できませんでした。[ID:{0}]	
ANY_E_1005	プラグインが見つかりません。[ID:{0}]	
ANY_I_1010	プラグインによる収集が正常に終了しました。[ID:{0}][Command:{1}]	
ANY_E_1011	プラグインによる収集が異常終了しました。[ID:{0}][ExitCode:{1}][Command:{2}]	
ANY_E_1012	プラグインによるプレビューが異常終了しました。 [ID:{0}][ExitCode:{1}][Command:{2}][Message:{3}]	
ANY_I_1013	このプラグインはプレビューに対応していません。[ID:{0}]	
ANY_I_1014	プラグインによるバリデーションが正常に終了しました。[ID:{0}][Command:{1}]	
ANY_E_1015	収集設定に誤りがあります。[Message:{0}]	
ANY_E_1016	入力した正規表現に誤りがあります。[Message:{0}]	
ANY_W_1017	プラグインによる収集が警告終了しました。[ID:{0}][ExitCode:{1}][Command:{2}]	
ANY_W_1098	プラグインで警告が発生しました。[Id:{0}][Message:{1}]	
ANY_E_1099	プラグインでエラーが発生しました。[Id:{0}][Message:{1}]	
ANY_E_1100	この対象ホストではSCP接続を用いた収集を行うことができません。	
ANY_E_1101	収集に用いる一部のコマンドの実行に失敗しました。コマンドが使用できるか確認してください。 [ErrorCommand:{0}]	
ANY_E_1102	SCP収集のためのアカウント設定を行ってください。	
ANY_E_1103	フォーマットが設定されていません。	
ANY_E_1104	対象ファイルの収集に失敗しました。	ファイル名の長さやファイルサイズ等を確認してください。
ANY_E_1105	同じフォーマット内でグループ名が重複しています。[フォーマット名:{0}]	
ANY_E_1106	グループ名が入力されていません。[フォーマット名:{0}]	グループ名を入力してください。
ANY_E_1107	フォーマット名を入力してください。	
ANY_E_1108	正規表現文字列により作成されるグループの数とマッピングに使用するグループの数一致しません。	抽出ボタンを押して、現在入力されている正規表現文字列によるグループを作成してください。
ANY_W_1201	変換結果が0件でした。(対象となるイベントログは退避しました。)[ファイル名:{0}][退避先:{1}]	変換が正しく行われるよう、マッピングなどの設定を見直してください。
ANY_W_1202	再変換結果が0件でした。[対象ホスト:{0}][期間:{1} - {2}]	変換が正しく行われるよう、マッピングなどの設定を見直してください。
ANY_E_9999	変換中にエラーが発生しました。	
UNIX_E_0001	監査ログの読み込みに失敗しました	
UNIX_E_0002	監査ログが予期せぬ形式のため読み込みに失敗しました。	
UNIX_E_0003	イベントへのマッピング処理に失敗しました。	
UNIX_E_0004	アクセスログの圧縮処理に失敗しました。	
UNIX_E_0005	UTF-8のエンコードに失敗しました。	
UNIX_W_0006	特定の行にて監査ログのフォーマットエラーを検知しましたが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:{0}][行:{1}]	
UNIX_W_0007	{0}件以上のフォーマットエラーを検知しました。これ以上のフォーマットエラーの取得しませんが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:{1}]	監査ログのフォーマットエラーが既定数以上検出されたため、これ以上の同様な警告の表示を抑制します。エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対応は必要ありません。
UNIX_E_0008	全ての行でフォーマットエラーを検知しました。	
SLS_F_0001	サービスの起動処理ができませんでした。	
SLS_F_0002	サービスの終了処理ができませんでした。	
SLS_W_0003	ログファイルの書き込みに失敗しました。[File:{0}]	
SLS_W_0004	ログファイルのローテーションに失敗しました。[File:{0}]	
SLS_W_0005	通信時にエラーが発生しました。[理由:{0}]	
SLS_E_9999	サービスでエラーが発生しました。	
SQL_W_0001	トレースログのフォーマットエラー行を検知しました。エラー行を無視して翻訳処理を継続します [行:{0}][退避先:{1}]	
SQL_E_0002	ログ収集タスクの中止が繰り返し発生し、サーバ監査の数が増えているためタスクを中止します。	これまでのログ収集タスクのアラートを確認して問題を解消してください。解消後、手でサーバ監査の設定を削除してください。{0}
TST_I_0001	テスト用Info [{0}][{1}]	Nothing.
TST_W_0002	テスト用Warn [{0}][{1}]	これはWARNのSolutionです。
TST_E_0003	テスト用Error [{0}][{1}]	これはERRORのSolutionです。
TST_F_0004	テスト用Fatal [{0}][{1}]	これはFATALのSolutionです。
TST_F_0005	テスト用Fatal []	
UOP_I_0001	ログインしました。[IPアドレス:{0}]	
UOP_E_0002	ログインに失敗しました。[IPアドレス:{0}][失敗回数:{1}]	
UOP_I_0003	ログアウトしました。	
UOP_I_0004	パスワードを変更しました。	
UOP_I_0005	アクセスログを検索しました。	
UOP_I_0006	アクセスログをCSVでダウンロードしました。	
UOP_I_0007	アクセスログをPDFでダウンロードしました。	
UOP_I_0008	検索条件を保存しました。[条件名:{0}]	
UOP_I_0009	集計レポート設定を登録しました。[レポート名:{0}]	
UOP_I_0010	集計レポート設定を編集しました。[レポート名:{0}]	

UOP_I_0011	集計レポート設定を削除しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0012	集計レポート設定を参照しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0013	集計レポートを再作成しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0014	監視レポート設定を登録しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0015	監視レポート設定を編集しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0016	監視レポート設定を削除しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0017	監視レポート設定を参照しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0018	監視レポートを再作成しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0020	アラートを確認しました。
UOP_I_0022	システムログを消去しました。
UOP_I_0023	システムログをCSVダウンロードしました。
UOP_I_0024	システムログのメール通知設定を保存しました。
UOP_I_0027	ユーザー操作ログを消去しました。
UOP_I_0028	ユーザー操作ログをCSVダウンロードしました。
UOP_I_0029	対象ホストを追加しました。[{0}]
UOP_I_0030	対象ホストを削除しました。[{0}]
UOP_I_0031	対象ホストのタスクを手動実行しました。[ホスト名:{0}]
UOP_I_0032	対象ホストの収集タスクを有効化しました。[{0}]
UOP_I_0033	対象ホストの収集タスクを無効化しました。[{0}]
UOP_I_0034	対象ホストを更新しました。[{0}]
UOP_I_0038	変換設定を更新しました。
UOP_I_0039	変換タスクを手動実行しました。
UOP_I_0042	アクセスログ出力設定を追加しました。[設定名:{0}]
UOP_I_0043	アクセスログ出力設定を更新しました。[設定名:{0}]
UOP_I_0044	アクセスログ出力設定を削除しました。[設定名:{0}]
UOP_I_0047	イベントログ出力設定を追加しました。[設定名:{0}]
UOP_I_0048	イベントログ出力設定を更新しました。[設定名:{0}]
UOP_I_0049	イベントログ出力設定を削除しました。[設定名:{0}]
UOP_I_0052	ログインユーザーを追加しました。[ID:{0}]
UOP_I_0053	ログインユーザーを更新しました。[ID:{0}]
UOP_I_0054	ログインユーザーを削除しました。[ID:{0}]
UOP_I_0055	ログインユーザーをインポートしました。
UOP_I_0056	ログインユーザーをエクスポートしました。
UOP_I_0058	共通アカウントを更新しました。
UOP_I_0060	過去ログインレポートを行いました。
UOP_I_0062	自動メンテナンス設定を更新しました。
UOP_I_0063	自動メンテナンスタスクを手動実行しました。
UOP_I_0064	手動メンテナンスを実行しました。[期間:{0}]
UOP_I_0067	レポートタスク設定を更新しました。
UOP_I_0068	レポートタスクを手動実行しました。[レポートの種類:{0}]
UOP_I_0069	レポートタスクを有効化しました。
UOP_I_0070	レポートタスクを無効化しました。
UOP_I_0073	休日・祝日設定を追加しました。[休日名称:{0}]
UOP_I_0074	休日・祝日設定を更新しました。[休日名称:{0}]
UOP_I_0075	休日・祝日設定を削除しました。[休日名称:{0}]
UOP_I_0077	SMTP設定を更新しました。
UOP_I_0078	サブポートデータを取得しました。
UOP_I_0080	ライセンスを登録しました。
UOP_I_0082	フォルダーの監査設定を行いました。
UOP_I_0083	CIFS監査ポリシーの設定を行いました。[ホスト名:{0}]
UOP_I_0084	レポートのCSVを出力しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0085	レポートのPDFを出力しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0086	アラートの未確認アクセスログをCSV出力しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0087	アラートの未確認アクセスログをPDF出力しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0088	集計レポートの詳細を参照しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0089	レポートの詳細をCSV出力しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0090	レポートの詳細をPDF出力しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0091	監視レポートの詳細を参照しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0092	監視レポートの詳細をCSV出力しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0093	監視レポートの詳細をPDF出力しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0094	対象ホストのイベントログOS設定を変更しました。[ホスト名:{0}]
UOP_I_0097	LDAP設定を追加しました。[名称:{0}]
UOP_I_0098	LDAP設定を更新しました。[名称:{0}]
UOP_I_0099	LDAP設定を削除しました。[名称:{0}]
UOP_E_0100	パスワードの変更ができませんでした。
UOP_I_0101	データベース設定を更新しました。
UOP_I_0102	集計レポートを参照しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0103	監視レポートを参照しました。[レポート名:{0}]
UOP_I_0104	フォルダーの監査設定を中止しました。
UOP_I_0105	SQL Serverのトレースを再開しました。[ホスト名:{0}]
UOP_I_0106	タスクを手動実行しました。[タスク名:{0}]
UOP_I_0107	Oracleのトレースを再開しました。[ホスト名:{0}]
UOP_I_0108	ライセンス アクティベーションを実施しました。
UOP_I_0109	エージェントのアップデートを実施しました。[{0}]
UOP_I_0110	ユーザー収集テンプレートを追加しました。[{0}]
UOP_I_0111	ユーザー収集テンプレートを削除しました。[{0}]
UOP_I_0112	レポート設定をXMLダウンロードしました。
UOP_I_0113	レポート設定をインポートしました。
UOP_E_0114	カテゴリの異なる設定が含まれています。
UOP_I_0120	詳細設定を更新しました。
UOP_I_0131	設定をインポートしました。
UOP_I_0132	設定をエクスポートしました。
UOP_I_0134	対象ホストの監査を再起動しました。[ホスト名:{0}]
UOP_I_0135	実行中タスクの停止を要求しました。[タスク名:{0}]
UOP_I_0136	対象ホストの実行中タスクの停止を要求しました。[ホスト名:{0}]
UOP_I_0137	統計情報をCSVダウンロードしました
UOP_I_0140	初期データを登録しました。
UOP_I_0141	タスクを有効化しました。[タスク名:{0}]
UOP_I_0142	タスクを無効化しました。[タスク名:{0}]

UOP_I_0143	アラートを確認済みになりました。[レポート名:{0}]	
UOP_I_0144	アラートの未確認アクセスログを参照しました。[レポート名:{0}]	
UOP_I_0145	レポート設定を登録しました。[レポート名:{0}]	
UOP_I_0146	レポート設定を編集しました。[レポート名:{0}]	
UOP_I_0147	レポート設定を削除しました。[レポート名:{0}]	
UOP_I_0149	レポートを再作成しました。[レポート名:{0}]	
UOP_I_0150	レポートを参照しました。[レポート名:{0}]	
UOP_I_0151	レポートの詳細を参照しました。[レポート名:{0}]	
UOP_I_0152	DBの初期化を実行しました。	
UOP_I_0153	ALogのイベントログOS設定を変更しました。	
UOP_I_0154	監査ポリシーを有効化しました。[ホスト名:{0}]	
UOP_I_0155	監査ポリシーを無効化しました。[ホスト名:{0}]	
UOP_I_0156	WorkTime設定を更新しました。	
UOP_I_0157	WorkTimeファイル出力設定を追加しました。[設定名称:{0}]	
UOP_I_0158	WorkTimeファイル出力設定を更新しました。[設定名称:{0}]	
UOP_I_0159	WorkTimeファイル出力設定を削除しました。[設定名称:{0}]	
UOP_I_0160	WorkTime情報をCSVでダウンロードしました。[種別:{0}]	
UOP_I_0161	WorkTime情報をExcelでダウンロードしました。[種別:{0}]	
UOP_I_0162	WorkTime情報を検索しました。[種別:{0}]	
UOP_I_0163	WorkTime情報の再作成を行いました。	
UOP_I_0164	AD連携設定を更新しました。	
UOP_I_0165	ドメイン接続テストを行いました。	
UOP_I_0166	指定ゾーンに対して監査設定を行いました。[ゾーン名:{0}]	
UOP_W_0167	ホワイトリストのデータ削除に失敗しました。[レポート名:{0}][データバス:{1}]	手動でこのデータを削除してください。
UOP_I_0168	プラグインの再読み込みを行いました。	
UOP_I_0169	ホワイトリストのデータ削除が完了しました。[レポート名:{0}][ホワイトリストディレクトリバス:{1}]	
UOP_I_0170	タグ設定を削除しました。[タグID:{0}][タグ名:{1}]	
UOP_I_0171	アクセスログの検索を中止しました。	
UOP_I_0172	アクセスログのCSVダウンロードを中止しました。	
UOP_I_0173	アクセスログのPDFダウンロードを中止しました。	
UOP_I_0174	タグ設定を保存しました。[タグID:{0}][タグ名:{1}]	
UOP_I_0175	タグ設定を更新しました。[タグID:{0}][タグ名:{1}]	
UOP_I_0181	データ使用量をCSVダウンロードしました。	
UOP_I_0209	詳細キーの表示設定を更新しました。[選択可:{0}][選択不可:{1}]	
UOP_I_0300	ライセンス/クレデンシャルファイルをアップロードしました。	
UOP_I_0301	ライセンスファイルをアップロードしました。	
UOP_I_0302	クレデンシャルファイルをアップロードしました。	
UOP_I_0303	最新の契約情報の取得を要求しました。	
UOP_I_0304	ライセンスのアクティベーションを実行しました。	
UOP_I_0305	オンラインモードに変更しました。	
UOP_I_0306	クレデンシャルのアクティベーションを実行しました。	
UOP_I_0307	Alog Cloud連携を有効化しました。	
UOP_I_0308	Alog Cloud連携を無効化しました。	
WEB_E_0001	自分自身のアカウントは削除できません。	
WEB_E_0011	ファイルが作成できませんでした。[種類:{0}]	
WEB_E_8001	Webリクエストの処理中に予期せぬエラーが発生しました。	
ALS_E_0001	レポートのアラートステータスが存在しません。[レポート名:{0}]	
ALS_I_0002	レポート作成タスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
ALS_E_0003	レポートファイルを転送できませんでした。	
ALS_E_0004	レポートファイルを転送できませんでした。[転送元:{0}][転送先:{1}]	
ALS_E_0005	レポートファイルが削除できませんでした。[レポート名:{0}]	
ALS_I_0006	監視アラートにヒットするアクセスログが発生しました。[レポート名:{0}][発生件数:{1}]	
ALS_W_0007	不完全なアクセスログテーブルがあるため処理を中止しました。	過去ログインポート中でないか確認してください。過去ログインポート中でない場合、メンテナンスタスクを実行してください。
ALS_E_0008	詳細キータイプ設定が無効化されている状態で、詳細キータイプを用いたフィルターが使用されたので、処理を中止しました。	フィルター設定を修正するか、詳細キータイプ設定を有効化してください。
ALS_E_0009	EVAのライセンスが登録されていないため、詳細キータイプ設定を有効化出来ませんでした。	
ALS_W_0010	特定のレポートの処理に問題が発生したのでスキップしました。[レポート名:{0}]	
ALS_W_0011	特定のアラートの処理に問題が発生したのでスキップしました。[レポート名:{0}]	
ALS_E_0012	詳細キータイプの初期化に失敗しました。設定は保存されていないので、再度行う必要があります。メンテナンスタスクやインポートタスクが動作中の場合は、処理が競合した可能性があります。時間をおいて再度設定してください。	
ALS_E_0013	デフォルトで数値型の詳細キーについては、詳細タイプを設定できません。[詳細キー:{0}]	
ALS_E_0014	不正な検索クエリが入力されました。	
WTM_I_0001	WorkTimeタスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
WTM_E_0002	指定されたカラムは端末名には使用できません。	
WTM_E_0003	指定されたカラムは使用できません。[{0}]	
WTM_E_0004	指定されたユーザー情報を取得できませんでした。[指定ユーザー情報:{0}]	
WTM_I_0005	ユーザー情報がデータベースに登録されていません。[ユーザー名:{0}]	
WTM_E_0006	ファイルの作成に失敗しました。[設定名:{0}]	
WTM_E_0007	0件の動態表出力はできません。	
WTM_E_0008	ファイルの作成に失敗しました。	
WTM_I_0009	ファイルの出力が完了しました。[設定名:{0}][出力件数:{1}]	
WTM_E_0010	Excelファイルの拡張子が適切ではありません。xlsx"と指定してください。[設定名:{0}][設定ファイル名:{1}]"	
RSC_E_0001	バスの検知データが存在しません。	
RSC_W_0002	一度も共有サブモデルの学習が行われていません。バススコアの学習をスキップします。[レポート名:{0}]	
RSC_W_0003	バススコアの学習が行われていません。検知を行うには、まず学習を行う必要があります。バススコアの検知をスキップします。[レポート名:{0}]	リスク学習タスクが実行されるのを待つか、もしくは手動実行して下さい。
RSC_W_0004	頻度スコアの学習が行われていません。検知を行うには、まず学習を行う必要があります。頻度スコアの検知をスキップします。[レポート名:{0}]	リスク学習タスクが実行されるのを待つか、もしくは手動実行して下さい。
RSC_E_0005	レポートモデルの学習中に予期せぬエラーが発生しました。[レポート名:{0}]	
RSC_E_0006	サブモデルの学習中に予期せぬエラーが発生しました。	
RSC_E_0007	モデルファイルの削除中に予期せぬエラーが発生しました。	
RSC_W_0008	モデルファイルが古いためバススコアの検知をスキップします。[レポート名:{0}]	リスク学習タスクが実行されるのを待つか、もしくは手動実行して下さい。
RSC_I_0009	算出済みのスコアをすべて削除しました。[レポート名:{0}]	
FSX_E_0001	AWS接続情報が正しくありません。	
FSX_E_0002	FSxファイルシステムIDが正しくないか、対象リージョンに存在しません。[FSxファイルシステム	

FSX_E_0003	AWSサービスの接続に失敗しました。	
FSX_E_0004	ライセンスのストレージ容量を超過しています。[契約容量:{0}TB, 現在の合計容量:{1}TB, 今回追加する対象ホストの容量:{2}TB]	
FSX_E_0005	AWS接続情報もしくはネットワーク情報が正しくありません。	
FSX_E_0006	FSxファイルシステムの情報取得中にエラーが発生しました。	
FSX_E_0007	FSxファイルシステムの情報取得中に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0008	Amazon Kinesis Data Firehoseの配信ストリームの情報を取得中にエラーが発生しました。	
FSX_E_0009	Amazon Kinesis Data Firehoseの配信ストリームの情報を取得中に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0010	S3バケット内のオブジェクトを列挙する処理でエラーが発生しました。	
FSX_E_0011	S3バケット内のオブジェクトを列挙する処理で予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0012	S3オブジェクトの情報取得中にエラーが発生しました。	
FSX_E_0013	S3オブジェクトの情報取得中に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0014	ファイルのダウンロード処理に失敗したため収集を中止しました。[出力先パス:{0}]	
FSX_W_0015	一部のS3オブジェクトの削除に失敗しました。	
FSX_W_0016	S3オブジェクトの削除を要求時にエラーが発生しました。	
FSX_W_0017	S3オブジェクトの削除を要求時に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0018	対象リージョンはコードで指定してください。[対象リージョン:{0}]	
FSX_E_0019	FSxのストレージ収集時に予期せぬエラーが発生しました。	
FSX_E_0020	FSxのストレージ収集に失敗しました。	
FSX_E_0021	SVMが存在しないか、SVM名に誤りがある可能性があるためストレージ容量の収集ができませんでした。	
FSX_E_0022	対象サーバにて監査イベントログの送信先が設定されていなかったため、収集を中止しました。	監査イベントログの送信先の設定で、Amazon Kinesis Data Firehoseの配信ストリームを指定してください。
ACU_I_0001	クレデンシャルが正常に登録されました。[Id:{0}]	
ACU_E_0002	クレデンシャルの認証に失敗しました。[Id:{0}]	
ACU_W_0003	クレデンシャルが見つかりませんでした。	
ACU_I_0004	既に初期化が済んでいるため対象ホストの再登録を試みます。[Id:{0}]	
ACU_W_0005	ALogCloudサーバーのエラーを検知しました。	
ACU_W_0006	アップロードリクエストは拒否されました。[Id:{0}]	クレデンシャルファイルが削除または無効化されている可能性があります。
ACU_W_0007	アップロードに失敗しました。	
ACU_E_0008	アップロード中に1つ以上のファイルでエラーが発生しました。	
ACU_E_0009	クレデンシャルファイルの処理でエラーが発生しました。	
ACU_E_0010	プラン超過のためアクセスログアップロードは拒否されました。	契約プラン内のログデータ容量の引き上げを検討してください。
ACU_W_0012	ALogCloud側の設定で対象ホストの収集タスクが無効なため、アクセスログアップロードは拒否されました。	
ACU_W_0013	アクセスログアップロードは中断されました。	
ACU_E_0014	ALogCloud連携が自動解除されました。[理由:{0}]	
ACU_W_8000	アップロードできないファイル名が検出されました。当該ファイルをスキップします。 [HostId:{0}][SourceType:{1}][FileName:{2}]	
ACU_E_9998	アクセスログアップロードサービスのHttp通信中に予期せぬエラーが発生しました。	
ACU_E_9999	アクセスログアップロードサービス実行中に予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_I_0001	既に初期化が済んでいるためForwarderの再登録を試みます。[Id:{0}]	
FWD_I_0002	クレデンシャルが正常に登録されました。[Id:{0}]	
FWD_E_0003	クレデンシャルの認証に失敗しました。[Id:{0}]	
FWD_E_0004	ALogCloudサーバーのエラーを検知しました。	
FWD_W_0005	アップロードリクエストは拒否されました。[Id:{0}]	
FWD_W_0006	ログファイルのアップロードに失敗しました。	
FWD_E_0007	アップロード中に1つ以上のファイルでエラーが発生しました。	
FWD_E_0010	クレデンシャルファイルの処理でエラーが発生しました。	
FWD_E_0011	ALog Cloudのログデータ使用量が容量を超過しました。	契約プラン内のログデータ容量の引き上げを検討してください。
FWD_E_0012	ALogCloud側の設定で対象ホストの収集タスクが無効なため、ログアップロードは拒否されました。 [Host ID:{0}]	ALog Cloudの対象ホスト画面にて、当該対象ホストの収集タスクを有効化してください。
FWD_W_0020	転送タスクは中断されました。	
FWD_E_0021	以後転送タスクがスキップされます。[理由:{0}]	
FWD_W_0030	Forwarder登録情報が見つかりません。	ALog CloudのWebコンソールで有効なクレデンシャルをダウンロードして、クレデンシャル画面にて登録してください。
FWD_W_0031	登録されているForwarder情報がALog Cloudで見つかりませんでした。	ALog CloudのWebコンソールで有効なクレデンシャルをダウンロードして、クレデンシャル画面にて登録してください。
FWD_W_0032	登録されている対象ホスト情報がALog Cloudで見つかりませんでした。削除された可能性があります。 [HostId:{0}][HostName:{1}]	Forwarderで対象ホストを登録し直してください。
FWD_W_0033	対象ホストの種類がALogCloud側と一致しませんでした。	
FWD_E_0034	登録されているクレデンシャルが無効化されています。	
FWD_I_0051	転送タスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
FWD_E_0060	ALog CloudにForwarderを登録できませんでした。	しばらく時間を置いてから再登録してください。
FWD_E_0061	ALog Cloudに対象ホストを登録できませんでした。	しばらく時間を置いてから再登録してください。
FWD_E_0062	ALog Cloudが利用不可能です。	
FWD_E_0063	ALog Cloudで対象ホストを更新できませんでした。	しばらく時間を置いてから再更新してください。
FWD_W_8000	アップロードできないファイル名が検出されました。当該ファイルをスキップします。 [HostId:{0}][FileName:{1}]	使用できる文字は半角英数字と!.*()-_の記号8種のみです。
FWD_E_8980	システムログ転送中のHTTP通信でエラーが発生しました。	
FWD_E_8981	システムログ転送中に予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8982	システムログ転送中にALog Cloudでエラーが発生しました。	
FWD_E_8983	システムログ転送完了処理中にエラーが発生しました。	
FWD_E_8992	対象ホスト更新処理中のHttp通信で予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8993	対象ホスト更新処理中に予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8994	Forwarderの登録処理中のHttp通信で予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8995	Forwarderの登録処理中に予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8996	対象ホスト登録処理中のHttp通信で予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8997	対象ホスト登録処理中に予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8998	ログアップロード実行中のHttp通信で予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8999	ログアップロード実行中に予期せぬエラーが発生しました。	
CRD_E_1000	クレデンシャルが不正です。[ID:{0}]	ALog CloudのWebコンソールで有効なクレデンシャルをダウンロードしてForwarderを再登録してください。
CRD_E_1001	クレデンシャルが無効化されています。[ID:{0}]	ALog CloudのWebコンソールでクレデンシャルを有効化してください。または、有効なクレデンシャルをダウンロードしてForwarderを再登録してください。
WTM_E_0004	指定されたユーザー情報を取得できませんでした。[指定ユーザー情報:{0}]	
WTM_I_0005	ユーザー情報がデータベースに登録されていません。[ユーザー名:{0}]	
WTM_E_0006	ファイルの作成に失敗しました。[設定名:{0}]	

WTM_E_0007	0件の動態表出力はできません。	
WTM_E_0008	ファイルの作成に失敗しました。	
WTM_I_0009	ファイルの出力が完了しました。[設定名:{0}][出力件数:{1}]	
WTM_E_0010	Excelファイルの拡張子が適切ではありません。.xlsx"と指定してください。[設定名:{0}][設定ファイル名:{1}]"	
RSC_E_0001	パスの検知データが存在しません。	
RSC_W_0002	一度も共有サブモデルの学習が行われていません。パススコアの学習をスキップします。[レポート名:{0}]	
RSC_W_0003	パススコアの学習が行われていません。検知を行うには、まず学習を行う必要があります。パススコアの検知をスキップします。[レポート名:{0}]	リスク学習タスクが実行されるのを待つか、もしくは手動実行して下さい。
RSC_W_0004	頻度スコアの学習が行われていません。検知を行うには、まず学習を行う必要があります。頻度スコアの検知をスキップします。[レポート名:{0}]	リスク学習タスクが実行されるのを待つか、もしくは手動実行して下さい。
RSC_E_0005	レポートモデルの学習中に予期せぬエラーが発生しました。[レポート名:{0}]	
RSC_E_0006	サブモデルの学習中に予期せぬエラーが発生しました。	
RSC_E_0007	モデルファイルの削除中に予期せぬエラーが発生しました。	
RSC_W_0008	モデルファイルが古いためパススコアの検知をスキップします。[レポート名:{0}]	リスク学習タスクが実行されるのを待つか、もしくは手動実行して下さい。
RSC_I_0009	算出済みのスコアをすべて削除しました。[レポート名:{0}]	
FSX_E_0001	AWS接続情報が正しくありません。	
FSX_E_0002	FSxファイルシステムIDが正しくないか、対象リージョンに存在しません。[FSxファイルシステム	
FSX_E_0003	AWSサービスの接続に失敗しました。	
FSX_E_0004	ライセンスのストレージ容量を超過しています。[契約容量:{0}TB, 現在の合計容量:{1}TB, 今回追加する対象ホストの容量:{2}TB]	
FSX_E_0005	AWS接続情報もしくはネットワーク情報が正しくありません。	
FSX_E_0006	FSxファイルシステムの情報取得中にエラーが発生しました。	
FSX_E_0007	FSxファイルシステムの情報取得中に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0008	Amazon Kinesis Data Firehoseの配信ストリームの情報を取得中にエラーが発生しました。	
FSX_E_0009	Amazon Kinesis Data Firehoseの配信ストリームの情報を取得中に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0010	S3バケット内のオブジェクトを列挙する処理でエラーが発生しました。	
FSX_E_0011	S3バケット内のオブジェクトを列挙する処理で予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0012	S3オブジェクトの情報取得中にエラーが発生しました。	
FSX_E_0013	S3オブジェクトの情報取得中に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0014	ファイルのダウンロード処理に失敗したため収集を中止しました。[出力先パス:{0}]	
FSX_W_0015	一部のS3オブジェクトの削除に失敗しました。	
FSX_W_0016	S3オブジェクトの削除を要求時にエラーが発生しました。	
FSX_W_0017	S3オブジェクトの削除を要求時に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0018	対象リージョンはコードで指定してください。[対象リージョン:{0}]	
FSX_E_0019	FSxのストレージ収集時に予期せぬエラーが発生しました。	
FSX_E_0020	FSxのストレージ収集に失敗しました。	
FSX_E_0021	SVMが存在しないか、SVM名に誤りがある可能性があるためストレージ容量の収集ができませんでした。	
FSX_E_0022	対象サーバにて監査イベントログの送信先が設定されていなかったため、収集を中止しました。	監査イベントログの送信先の設定で、Amazon Kinesis Data Firehoseの配信ストリームを指定してください。
ACU_I_0001	クレデンシャルが正常に登録されました。[Id:{0}]	
ACU_E_0002	クレデンシャルの認証に失敗しました。[Id:{0}]	
ACU_W_0003	クレデンシャルが見つかりませんでした。	
ACU_I_0004	既に初期化が済んでいるため対象ホストの再登録を試みます。[Id:{0}]	
ACU_W_0005	ALogCloudサーバーのエラーを検知しました。	
ACU_W_0006	アップロードリクエストは拒否されました。[Id:{0}]	クレデンシャルファイルが削除または無効化されている可能性があります。
ACU_W_0007	アップロードに失敗しました。	
ACU_E_0008	アップロード中に1つ以上のファイルでエラーが発生しました。	
ACU_E_0009	クレデンシャルファイルの処理でエラーが発生しました。	
ACU_E_0010	プラン超過のためアクセスログアップロードは拒否されました。	契約プラン内のログデータ容量の引き上げを検討してください。
ACU_W_0012	ALogCloud側の設定で対象ホストの収集タスクが無効なため、アクセスログアップロードは拒否されました。	
ACU_W_0013	アクセスログアップロードは中断されました。	
ACU_E_0014	ALogCloud連携が自動解除されました。[理由:{0}]	
ACU_W_8000	アップロードできないファイル名が検出されました。当該ファイルをスキップします。[HostId:{0}][SourceType:{1}][FileName:{2}]	
ACU_E_9998	アクセスログアップロードサービスのHttp通信中に予期せぬエラーが発生しました。	
ACU_E_9999	アクセスログアップロードサービス実行中に予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_I_0001	既に初期化が済んでいるためForwarderの再登録を試みます。[Id:{0}]	
FWD_I_0002	クレデンシャルが正常に登録されました。[Id:{0}]	
FWD_E_0003	クレデンシャルの認証に失敗しました。[Id:{0}]	
FWD_E_0004	ALogCloudサーバーのエラーを検知しました。	
FWD_W_0005	アップロードリクエストは拒否されました。[Id:{0}]	
FWD_W_0006	ログファイルのアップロードに失敗しました。	
FWD_E_0007	アップロード中に1つ以上のファイルでエラーが発生しました。	
FWD_E_0010	クレデンシャルファイルの処理でエラーが発生しました。	
FWD_E_0011	ALog Cloudのログデータ使用量が容量を超過しました。	契約プラン内のログデータ容量の引き上げを検討してください。
FWD_E_0012	ALogCloud側の設定で対象ホストの収集タスクが無効なため、ログアップロードは拒否されました。[Host ID:{0}]	ALog Cloudの対象ホスト画面にて、当該対象ホストの収集タスクを有効化してください。
FWD_W_0020	転送タスクは中断されました。	
FWD_E_0021	以後転送タスクがスキップされます。[理由:{0}]	
FWD_W_0030	Forwarder登録情報が見つかりません。	ALog CloudのWebコンソールで有効なクレデンシャルをダウンロードして、クレデンシャル画面にて登録してください。
FWD_W_0031	登録されているForwarder情報がALog Cloudで見つかりませんでした。	ALog CloudのWebコンソールで有効なクレデンシャルをダウンロードして、クレデンシャル画面にて登録してください。
FWD_W_0032	登録されている対象ホスト情報がALog Cloudで見つかりませんでした。削除された可能性があります。[HostId:{0}][HostName:{1}]	Forwarderで対象ホストを登録し直してください。
FWD_W_0033	対象ホストの種類がALogCloud側と合致しませんでした。	
FWD_E_0034	登録されているクレデンシャルが無効化されています。	
FWD_I_0051	転送タスクの実行を終了しました。[結果:{0}][実行時間:{1}]	
FWD_E_0060	ALog CloudにForwarderを登録できませんでした。	しばらく時間を置いてから再登録してください。
FWD_E_0061	ALog Cloudに対象ホストを登録できませんでした。	しばらく時間を置いてから再登録してください。
FWD_E_0062	ALog Cloudが利用不可能です。	
FWD_E_0063	ALog Cloudに対象ホストを更新できませんでした。	しばらく時間を置いてから再更新してください。
FWD_W_8000	アップロードできないファイル名が検出されました。当該ファイルをスキップします。[HostId:{0}][FileName:{1}]	使用できる文字は半角英数字と!.*()*-の記号8種のみです。

FWD_E_8980	システムログ転送中のHTTP通信でエラーが発生しました。	
FWD_E_8981	システムログ転送中に予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8982	システムログ転送中にALog Cloudでエラーが発生しました。	
FWD_E_8983	システムログ転送完了処理中にエラーが発生しました。	
FWD_E_8992	対象ホスト更新処理中のHttp通信で予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8993	対象ホスト更新処理中に予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8994	Forwarderの登録処理中のHttp通信で予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8995	Forwarderの登録処理中に予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8996	対象ホスト登録処理中のHttp通信で予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8997	対象ホスト登録処理中に予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8998	ログアップロード実行中のHttp通信で予期せぬエラーが発生しました。	
FWD_E_8999	ログアップロード実行中に予期せぬエラーが発生しました。	
CRD_E_1000	クレデンシャルが不正です。[ID: {0}]	ALog CloudのWebコンソールで有効なクレデンシャルをダウンロードしてForwarderを再登録してください。
CRD_E_1001	クレデンシャルが無効化されています。[ID: {0}]	ALog CloudのWebコンソールでクレデンシャルを有効化してください。または、有効なクレデンシャルをダウンロードしてForwarderを再登録してください。
<p><b>※空欄はすべて以下の文言が表示されます。</b>          解決できない場合は、サポートデータを取得し、ソフトウェア保守契約番号を添えてオンラインサポートセンターまでお問い合わせください。</p>		